

新福井県民歌 手話バージョンイラスト

作詞 三好達治
作曲 小松長生

- 一 長江は 野に横たわり (九頭竜川の大河の恵みが越前の野を潤している)
青海は岬にうたふ (若狭の青々とした海と岬が織り成す風景は一編の歌のようだ)
国どころ越前若狭 (私たちのふるさと越前若狭)
たたなはる山しうるはし (連なっている山々も美しい)
- 二 秋の日の垂り穂豊かに (秋の日の光を受けて、たわわに実った稲が頭を垂れている)
いや足らふ海のいろくづ (海ではたくさんの魚で満ち満ちている)
機杼の音も幸はふ (織機の音も響き渡り、産業も盛んだ)
うまし国越前若狭 (満ち足りた美しい国 越前若狭)
- 三 こゝにして新しき世は (ここ福井県の新しい時代は)
古き世に替わりて興る (古い世の中に替わって興る)
あなさやけ天つ日のもと (ああ、鮮やかな日の光の下)
新墾の道はるかなり (新しく切り開いていく時代は遥かだ(遠く険しい))

平成 26 年 12 月 20 日に、サンドーム福井で開催した「福井しあわせ元気スポーツフェスタ 2014」において新しい県民歌を発表しました。

平成 30 年に開催される福井しあわせ元気国体・元気大会をはじめ、ふるさとの日の記念行事や県民スポーツ祭などで歌う「福井県民歌」が、坂井市出身の世界的指揮者、小松長生さんの作曲により、より親しみやすく、歌いやすい曲調へと生まれ変わりました。

このたび、「新県民歌の手話」が福井県ろうあ協会の協力を得て完成いたしました。動画による「新県民歌の手話」はホームページでご覧いただけます。

また、一人でも多くの人に、手話による「新県民歌」が普及することを願って、福井県聴覚障がい者協会がイラストを作成しました。

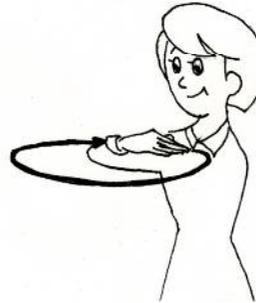
1. 長江は



(河)

右手掌を上に向け前方より左右に振りながら手前に引く

野に横たわり



(広い原野)

右手の掌を下に向け前方に水平に回す

青海は



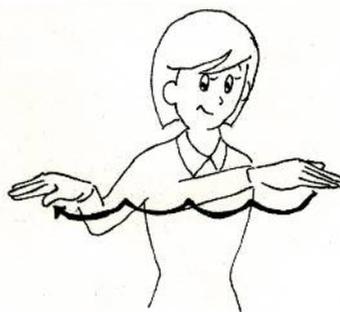
(青)

右手4指の指先で右頬を後方になでる



(海)

右手小指を唇にあて



掌を下に向けて波の動きを表わす



(岸)

左手を拳にし右手で波打たせては引く



(波)

国どころ



(故郷)

開いた両手を腹から前方下へおろす(生まれる)



指先を折り曲げた右手方を下へ押しとめる



(越前)

右手拳をあごから下へ2回おろす

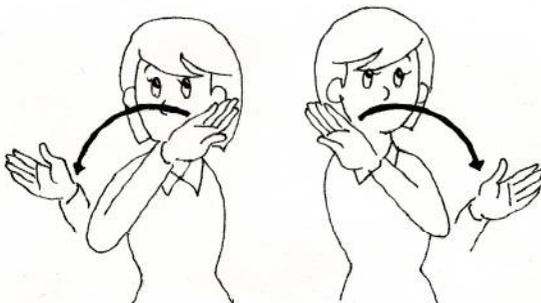


(若狭)

右手掌をひたいにあて右に引く(若い) 拳の掌を見せる(指文字のサ)



たたなはる山



(山脈)

両手で交互に山の形を連続して描く

うるはし



(美しい)

左掌を上に向け右手掌で撫でながら右へ払う

2. 秋の日の

垂り穂 豊かに



(秋)

両手で肩先へ向けて仰ぐ
動作を繰り返す



(日差し)

つまんだ右手を右上方
から開きながら下ろす



(米)

右手2指をつまんで
口元にあてる

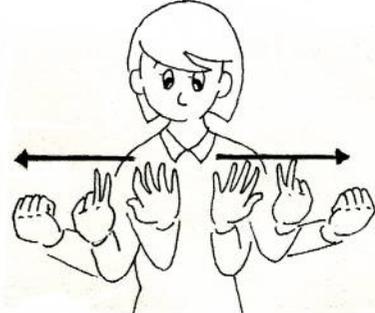
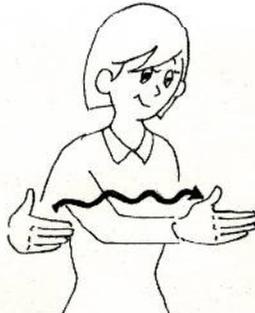
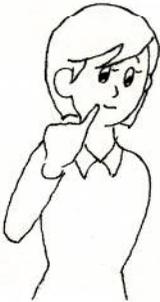


(稲穂)

右手を稲の穂のように
たらす

いや足らふ海の

いろくづ



(海)

右手小指を唇にあて
掌を下に向けて波の
動きを表わす

(魚)

右手指を左右に振りな
がら前方に出していく

(沢山)

両手の指を親指から順に折り曲げ
ながら左右に引き離す(数が多い)

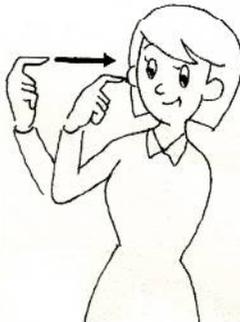
機おさの音も

幸はふ



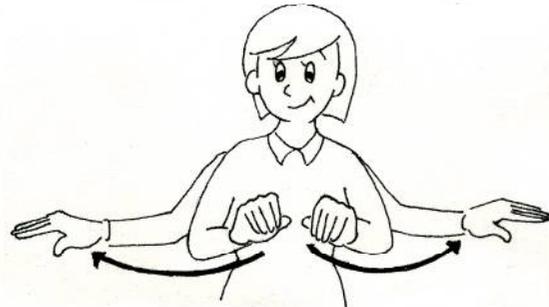
(織機)

左手指の間に右手の指を
直角に2回はめこむ



(音)

人差し指を耳にあてる



(響く)

つまんだ両手を開きながら左右に引き離す

うまし国

越前若狭



(立派な)

右手を鼻の下に当
て親指を閉じ右へ

(故郷)

開いた両手を腹か
ら前方下へおろす

(越前)

指先を折り曲げた右
手を下へ押しとめる

(若狭)

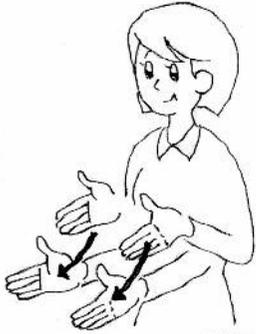
右手拳をあごから
下へ2回おろす

右手掌を額にあ
て右に引く(若い)

拳の掌を見せ
る(指文字サ)

3. ここにして

新しき世は



(故郷)

開いた両手を腹から前方下へおろす(生まれる)

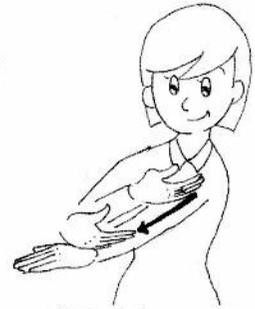
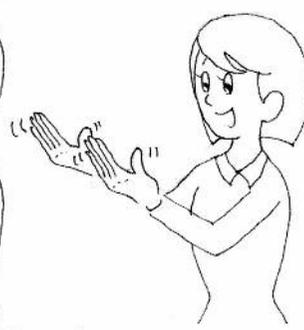


指先を折り曲げた右手を下へ押しとめる



(新しい)

両手の指先を合せて丸め 素早く指先を開く



(歴史)

右手掌を上に向け左上腕から左手首に撫で下ろす

古き世に

替わりて興る



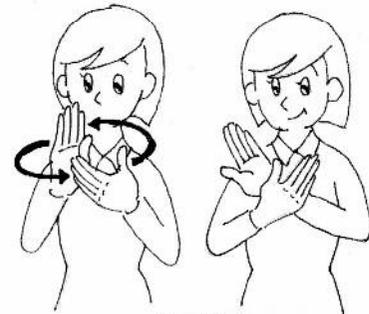
(過去)

指を立てた右手を顔の横で後ろへ引き寄せる



(現在)

両手掌を下に向けて軽くおさええる

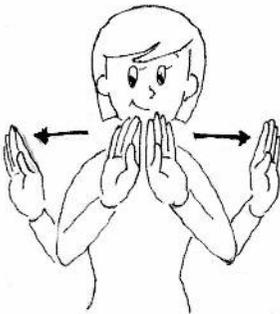


(変化)

両手掌を離して向い合せ左右反対に90度回転させる

あなさやけ

天つ日のもと



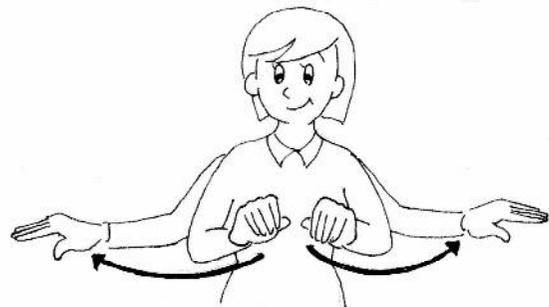
(開く)

指先を上向けてつけ合わせた両手を同時に左右に開く



(日差し)

つまんだ右手を右上から開きながら下ろす

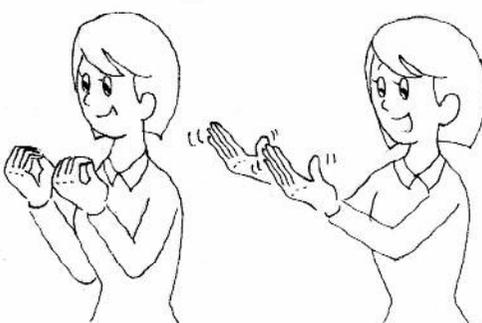


(広がる)

つまんだ両手を開きながら左右に引き離す

新懇の道は

はるかなり



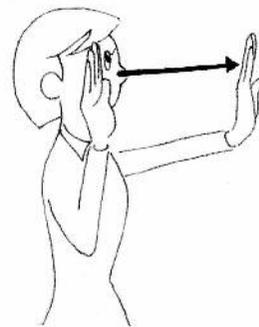
(新しい)

両手の指先を合せて丸め 素早く指先を開く



(開く)

胸の前で両手指先をつけ合わせて同時に左右に開く



(将来)

指を立てた右手を耳側から前方へ押し出す